



グルモール

JAPANESE SCHOOL, NEW DELHI 2020

第10号

令和2年2月28日

新しい学習指導要領による授業

校長 岡林 保幸

2020年4月から、小学校では新しい学習指導要領による授業がスタートします。今までの授業と何が違うのでしょうか。

まず、英語が教科として導入されます。

将来多様な人々と関わるうえで必要になる英語コミュニケーション能力を、小学校の段階からしっかり学びます。暗記や文法中心ではなく、幼児が言葉を覚えるように、早くから英語にたくさん触れながらコミュニケーションを図る素地や基礎となる資質、能力を育成することを目標にしています。

小学校では3、4年生は週に1時間「外国語活動」として、あいさつや身近な会話などに慣れ親しみ、相手の話す表現を聞き、まねて話したり答えたりする活動が中心となります。5年生から「教科」として、週に2時間の英語授業がスタートします。「聞く」「話す」のレベルアップとともに、「読む」「書く」の活動も始まりますが、中学校のようにつづりを覚えて書いたり、文法を詳しく習ったりといった授業ではなく、コミュニケーションの中で表現を体得していくような授業になります。

次に、プログラミング教育が導入されます。

これからの社会では、情報技術を活用して、課題解決をする能力が求められるようになります。その基礎的な力を育むために「プログラミング教育」が導入されます。「プログラミング」という教科ができるわけではなく、各教科や総合的な学習の時間の中で学んでいくことになります。ただし、いきなり「プログラミング言語」を学ぶわけではなく、コンピュータが実行できる命令の組み合わせを考える体験を通して「プログラミング的な考え方」を学ぶことが目的となります。

例えば、小2の図工ではプログラミング的な考え方を育む活動の一つとして、「ともだちハウス」という題材があります。空き箱などの材料を基に「ともだち」に合った家を作ることを目標



本校における「プログラミング教育」(令和元年度実施例)

○ICT機器の整備

- ・iPad40台導入
- ・学習用wifiの整備

○生活科、総合的な学習の時間での実施

- ・「ルビィのぼうけん」
- ・「Viscuit」(ゲームやアニメーションの作成)
- ・川崎重工特別授業(6年生)

○各教科

- ・図工や理科、算数(数学)等でプログラミングの実践

(やりたいこと)とすることで、必要な材料を用意し、それらを組み合わせ、手順を決めて作業していく。このプロセスはプログラミング的な考え方に基づく活動そのものです。

そして、子ども自身が主体的・能動的に参加する授業・学習が重視されます。

変化の激しいこれからの社会を生きていくためには、自分自身も持っている知識を増やしたり、技能を磨いたりすることは不可欠です。しかし、それ以上に、知識や技能を活用して自ら課題を見つけ、課題を解決していくことが求められます。そのために「思考力・判断力・表現力」が重要となります。

例えば、「日本ではゴミを分別して捨てなければならないのに、インドでは分別しなくていいのはなぜだろう」といった日常的な疑問から出発し、その疑問を「ゴミを減らすにはどうしたらよいのだろうか」という解決すべき課題としてとらえなおし、解決策を子ども主体で考えていく中で、思考力・判断力・表現力を育てていきます。

本校でも既にこうした授業が行われており、先生が子どもたちに知識を伝達する「一斉型の授業」スタイルから、子どもが主体となってペアやグループで活動するような授業が増えています。

授業参観などを通して、学校の授業がどのように変わっているのか、学びがどう変わっていくかをご理解いただくとよいと思います。

学習指導要領改訂の考え方



※ 高校教育については、基本は学習指導要領改訂が大学入学資格を得られることが前提になっており、そうした
点を考慮するため、高3学年の他校等を含めた大規模研修会を開催する。



2月の主な行事を紹介します



学習発表会 ～ 学習の総まとめ！一年間の学びを発表 ～

2月2日、第32回目の学習発表会を行いました。総合的な学習や生活科を中心に、学んだことを工夫を凝らして発表しました。児童生徒一人一人が学んだこと、練習した成果を発揮し素晴らしい心に残る学習発表会となりました。ご来賓の皆様、保護者の皆様には温かい拍手をいただきありがとうございます。

	学年	発表
1	小学部4～6年生	合唱「星の大地に」
2	小学部1年生	劇・歌「G1☆まん月おどり大かい！！」
3	小学部2年生	音読劇「友だちをかんガエル」
4	小学部3年生	劇・群読「インド文化調査隊 ～生きる～」
5	中学部7～9年生	ミュージカル「マレフィセント ～本当の優しさ～」
6	小学部1～3年生	合唱「やまねこバンガロー」
7	小学部4年生	劇・ダンス「G4ダンス☆学園！」
8	小学部5年生	劇・パフォーマンス「5年生の1日」
9	小学部6年生	和太鼓「響け！心を射抜くリズム」
10	中学部7～9年生	合唱「友 ～旅立ちの時～」

わたしは、学しゅうはっぴょうかいのれんしゅうでいろいろなことをしました。ふりつけをかんがえたり、がっしょうのれんしゅうをしたりしました。一ばんたいへんだったのは、セリフをおぼえることでした。でも、大きなこえでセリフをいえたのでよかったです。(G1)

れんしゅうは、1月のさいしよらへんからやったけどなかなか120点をとれませんでした。でも、たくさんれんしゅうをして、どんだうまくなっていくことに気がきました。ぼくは、本番で、ものすごくきんちょうしていました。でも、そんなぼくをささえてくれたのは、友だちでした。だからぼくは、100点になりました。合しょうでも、みんなのおかげでえがおになりました。そして、見ているみなさんに、友だちの大切さをしっかりつたえることができました。(G2)

ぼくは、学習発表会でたくさんのことを学びました。学習発表会の目ひょうで「はら・ロ・心」を大切にしながら、G3学級目ひょうの「やる気・げん気・本気」に、また一つ近づいたことを目指しました。

休み時間もがんばって練習してきた！だから、その成果がきんちょうに負けて「全力パワー！」が出せないかもしれない、そんな自分がかっこ悪い、仲間を信じてやり切れ！と思った。そして、当日、親たちをびっくりさせよう！「私たちはこんなにすごいんだよ！」ってね。「どのくらい成長してるかな？」って言ってたから、すごく成長しているのを見せてやる！そして、親に言うてやるんだ。「4年生は最強だ」と。そんな思いで発表をした。発表後、ぼくは、仲間を感じることができた。これは4年生じゃなきゃできないことだ。ダンスをまちがえても、えがおでむねをはってできた。本当に4年生でよかった。今まで気をぬかないでよかった。もう、このメンバーでできないことがさびしいけど、5年生はもっともっと仲間を感じられるようになりたい。(G4)

三回目の練習が終わったころぐらいに、みんなで、練習中の動画を見ました。すると、近くで聞くと大きな声だったけど、遠くで聞いているとぜんぜん聞こえませんでした。ふりつけも、遠くで見ているととても小さく見えました。大きな声でセリフを言ったとしても、何を言っているか聞こえなくなってしまうので、ぼくは、発音が一番大切だと思い、発声練習を一番練習しました。

当日、ぼくの心の中では、「はら・ロ・心」の中の「はら」がとてもよかったですと思いました。発表も、練習のおかげで、少し学級目ひょうの「やる気・げん気・本気」に近づいた気がします。(G3)

6年生は、和太鼓を発表しました。6年生では、みんながたくさん練習してきました。今回の学習発表会は大成功できるようにしたいと思っていました。みんなでいろいろな時間を使ってリズムを合わせました。クラスみんなが「下級生にあこがられるように。」「全力でたたけるように。」という目標に向かってたいていきました。けれど、テンポがあわない…大きな声が出ない…など、いろいろな課題点がありました。それからたくさん練習した成果を発揮しようと思っていました。自分の発表の時は、きん張していたけれど、みんな感動していたので良かったです。(G6)

わたしのめあては「おはやしでリズムをくずさないように、最後のパブリカではみんなで心をつにする！」でした。このめあて達成のために、家でなわとびを練習して二重とびが20回は続くようになったり友達と2人で自主練習をしたりしました。学習発表会本番、なわとびが今までで一番調子がよく、二重とびが長く続きました。おはやしでは、少しずれてしまったところもありましたが、すぐにリズムを整えることができました。この成功の経験を生かして来年、和太鼓をたたきたいです。また、これからの生活に生かし、より良い生活を送りたいです。(G5)

この学習発表会で、努力は必ず報われ、つらいことがあつたら嬉しいことがあるということを学んだ。だから、どんなに嫌なことがあっても、将来、未来では笑っている可能性が高い。だから、何事にも一生懸命取り組んでいこうと思う。(G7)

今回の学習発表会では、リーダー性や社交性などたくさんことを学んだ。これからの生活では、学習発表会の成功を自信に、積極的にリーダーのようなものに立候補したい。また、全ての行事に本気でぶつかっていきたい。(G8)



BBS（ブルーベルズスクール）訪問・交流

2月6日、G4からG9の児童生徒がBBSを訪問しました。長年続いている伝統的な交流行事です。昨年7月には、「ようこそ！JAPAN☆DAY」にBBSの生徒を招待し日本文化の紹介をしましたが、今回は、BBSで、インドの文化を体験し交流を深めました。

今日は、初のBBS訪問でした。4年生では、算教をしました。インドでのかけ算やたし算の考え方を知りました。たとえば、 3×3 を四角形で表したり、たし算を三角形で表したりとても面白かったです。友達も2人ぐらい増えたので、また、会いたいです。(G4)

ぼくは、インドに来てまだ、インドで人気の「クリケット」をやったことがありませんでした。だから、ぼくは、「クリケットをやらないともったいないな。」と思ってクリケットをやりたいと思いました。ぼくは、クリケットのルールを何も知らなかったのですが、BBSの友達がいてねいに教えてくれたおかげで、しっかりプレーができました。でも、ぼくは、あまり投げるのが得意ではなかったので、なかなか投げられなかった時に、「キャッチャー」をインド人がやっていたので、ぼくもキャッチャーをやらせてもらいました。すると、打つ時より5倍楽しかったです。キャッチャーは、打つ人の後ろにいますので打つ人の応援ができたし、クリケットの様子の全体が見えたので、打つ人や投げる人とはちがう良さがありました。そして、インド人のキャッチャーと仲良くなったので「来て良かったなー。」と思いました。(G6)

BBSの生徒さんの発表では、ヨガ、ダンス、日本の歌がありインドの文化や日本語をがんばって勉強していることがすごく伝わってきました。特に、日本の歌を歌っている時、私達がインドの曲を歌おうとすると、なかなかできないのに、日本の歌を上手に歌っていたことにとっても感動しました。インドの楽器「タブラ」の体験では、手の動きがとても難しく音を出せなかったけど、BBSの生徒さんが私に細かく教えてくれたので、そこで、インド人の親切さというものを感じ自分も楽しく体験することができました。もう、インド文化の体験をすることができないと思うと、少しさびしい気持ちになりますが、体験したことを日本では忘れずに過ごしたいです。(G9)

ターバン巻き体験では、思っていたものと全くちがって友達から「ドラクエの勇者みたい。」と言われました。ターバンを巻いたら、ヒンディー語体験をしました。自分の名前をヒンディー語で書いてもらいました。次に、インドの歌を歌いました。おぼえるのがとてもむずかしかったけれど、楽しかったです。他には、最初のダンスやヨガなど、去年とはちがうのをおどってくれたので、インドのおどりを知ることができました。とても楽しかったです。来年も楽しみです。(G5)

今回、自分はインディアンダンスをBBSの生徒さんから教わった。思っていたより難しかったけれど、友達と楽しくダンスをただけではなく、BBSの方々のあいさつ、パフォーマンスを観たり友達と弁当を食べたりもした。その後は、ホーリー、記念写真を撮って日本人学校に帰って来た。帰りのバスでは疲れて少し寝ていたが、BBSとの交流を楽しむことができて良かったと思う。(G7)

今年のBBS訪問は、私にとって最後の機会だった。最後ということもあり、友達を一人でもつくりたいという強い望みをもって向かった。アクティビティでは、BBSの生徒がみせてくれたインディアンダンスを習った。なめらかな手の動きに細かな足のステップを合わせることがとても難しかった。一人の女の子が日本語で丁寧にカウントをしてくれたので、難しいステップもなんとかやり切ることができた。アクティビティが終わってBBSの子と話していると共通の趣味をもった子がいた。話はとても盛り上がり、ホーリーも一緒に楽しく行った。夢だった友達をつくることができてとても嬉しかった。BBSの生徒のみなさんは、本当に明るくて沢山話しかけてくれたので、とても楽しい時間を過ごせた。とても良い機会となった。(G8)



全校レクリエーション《学級委員会》

2月10日、「黄金の翼を手に入れろ！～日本の文化に触れて～」と題し、クイズやゲームを通して、さらに他の学年の人たちと交流を深められるように計画をしました。清掃縦割り班のチームで、季節柄お正月にまつわる4択クイズや百人一首などを楽しみました。全校生で楽しめることをしたいという学級委員会の願いは尊いものです。委員会メンバーは、それを企画・運営する難しさを学び、これからの委員会活動に生かしていきたいという思いを新たにしました。



授業参観・PTA 総会

2月7日、本年度最後の授業参観並びにPTA総会へのご参加ありがとうございました。一年間、PTA活動の中心となりお世話をいただきました役員の皆様には感謝申し上げます。また、新しく選ばれました来年度の三役員の皆様、4月から一年間、どうぞよろしくお願いいたします。そして、本年度も保護者の皆様には、本校教育活動を支えていただきありがとうございました。

来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

PTA 美化委員会安全点検

2月17日、本年度最後のPTA美化委員の皆様による安全点検が行われました。しっかりと点検していただいたおかげで、子どもたちは安心して学校生活を送ることができています。美化委員の皆様、一年間、ありがとうございました。



G1 校外学習 (エアフォースミュージアム)

2月14日、エアフォースミュージアムでは、実際に戦争で使われた飛行機やミサイル、戦争で亡くなられた兵士の写真や勲章を見てきました。1945年に広島、長崎に原爆を落としたB29の展示もありました。始めは、「飛行機ってかっこいいな。」と言っていた子ども達でしたが、通訳のミヌさんの話を聞くなかで、「戦争って怖いな。」「爆弾で飛行機がこんなに壊れるんだ。」という思いをもちました。



G1 お茶会

2月20日、1年生が本年度最後のお茶会に参加しました。緊張しながらしっかり説明を聞き、日本の伝統的な文化を体験しました。茶道部の皆様、毎年、日本文化体験の機会をいただきありがとうございます。

来年度も引き続きよろしくお願いいたします。



G3 校外学習 (消防署)

2月21日、社会科見学に行ってきました。火災から人命を救うための道具を紹介していただいたり、実際に手に取って見たり、消防車に乗せていただいたりしました。この見学から火災を防ぎ消火するための社会のしくみを学び、これからの社会参画に生かしていけるよう、まとめをします。



3・4月の学校施設開放停止のお知らせ

インドの祝日、学校行事等で、学校施設の開放を行っていません。ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

3月10日(火) Holi

4月4日(土)～8日(水)

転編入学説明会・新年度準備・入学式準備など

また、下記の日は、卒業式準備のため、**体育館のみ開放停止**をします。

2月29日(土)～3月1日(日)

2月の主な出来事

- 2日(日) 学習発表会
- 3日(月) 振替休業日
- 4日(火) 学校朝会(カンカン先生ギター演奏)
- 6日(木) BBS訪問(G4～9)
- 7日(金) 授業参観 PTA総会
- 10日(月) 学級懇談会(G4～6)
中学部入学説明会
- 11日(火) 学級懇談会(中学部)
- 12日(水) 学級懇談会(G1～3)
- 14日(金) G1校外学習
(エアフォースミュージアム)
- 17日(月) PTA美化委員会校内安全点検
児童生徒朝会
- 19日(水) 中学部学年末テスト(～20日)
- 20日(木) お茶会(G1)
- 21日(金) G3校外学習(消防署)
G4二分の一成人式

3月の主な予定

- 5日(木) フィルミレングの会(G6)
- 6日(金) 卒業証書授与式
- 10日(火) Holi
- 13日(金) 修了式 フィルミレングの会 離任式

2月の転出入

転入 0名	転出 2名
	吉田 隼都(小5) 山上 万葉(中2)
2月28日現在の児童生徒数 計319名	

帰任職員見送りについて

例年、多くの皆様に空港での帰任職員のお見送りをさせていただいていましたことに心より感謝申し上げます。空港では集会活動等禁止されており、数年前より空港警備員より厳重注意を受けたことが多くありました。そのような安全面の理由により、本年度より空港でのお見送りやお別れの会は行いませんので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

皆様への帰任職員のご挨拶は、離任式でさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

離任式のお知らせ

日時 3月13日(金) 体育館

11時～11時25分

※時間が変更することがあります。

海外子女文芸作品コンクール入選者紹介

海外子女教育振興財団主催「第40回海外子女文芸作品コンクール」に本校の子どもたちが応募しました。その結果、10名の子どもたちの作品が入選しましたのでお知らせいたします。

学年	氏名	部門	賞種
小2	清瀬 東真	作文	佳作
小2	堀内 華	詩	佳作
小3	深川 紗代	詩	佳作
小4	平山 俊太郎	作文	佳作
小5	上田 紗也	作文	佳作
小5	大塔 香凜	作文	佳作
小5	川崎 妃椋	短歌	佳作
小5	平湯 諒祐	俳句	優秀
小5	野村 和志	俳句	佳作
中1	松本 弥子	作文	優秀

令和2年度 第2回学校評価アンケート結果(自由記述欄への回答)について

(ア) 学校・教育環境

①大気汚染対策(6—⑦)

本校の大気汚染対策としては、AQI値(アメリカ大使館を規準)によって行動制限を設けています。また、各教室2台の空気清浄機を常時稼働させ、250以上の値の場合にターボ運転に切り替えております。体育館は空気清浄機が空調設備に入っております。

学校でも簡易測定機にて各教室の空気の値を測定することもあります。あくまで参考の値(簡易測定器の信頼性)としており、保護者への通知は予定していません。アメリカンエンバシーの数値と簡易測定器の数値を参考に、児童生徒にはマスクの着用と教室内の密閉を維持するために、児童生徒にドアを必ず閉め

るよう指導をしております。

本年度は例年よりも大気汚染が悪化しました。今後更なる悪化が見込まれた場合、なるべく外気に触れないように新校舎での授業実施のみなどの制限もかけていく必要性が出てきます。大気汚染対策にはこれからも気を配ってまいります。

今年度、デリー内の学校が大気汚染により休校したときに、保護者の判断でお子様を登校させない場合、「出席停止」扱いとする旨の配布文書を出しておりますので、あわせてご確認ください。

(イ) 教育課程関係

①転出による成績の不利益について (7-①)

年度途中の転出児童生徒の成績の扱いについて不利益が出ないように本校としては成績が出ているのであれば通知表のコピーを添付しており、場合によっては転出先学校からの成績の問い合わせについても対応するようにしております。しかし、多くの場合、転出先の学校での学習をもとにその年度の年間成績が算出されますので、本校の成績がそこに含まれるかどうかは転出先の学校の方針によります。含まれない場合は、各教科の指導計画が異なり、単元の評価の重み付けが異なることがその主な要因です。

②現地理解教育について (1-④、1-⑧、1-⑩)

本校附属幼稚園では「ボリウッドダンス」「ヒンディー語」など現地理解教育に力を入れており、本園での特色となっております。学校では、学習指導要領の標準時間数を基本として一週間の授業数を決めており、現地理解教育として特別授業を設定すると一週間内の授業時間数が増えることとなります。本校ではすでに英会話を低学年で週1時間、3年生以上は週2時間設定をしており、日本の学校よりも授業が多く設定されており、これ以上増やすことができません。

その代わりに「ナマステ！INDIA☆DAY」や「ナヴァラトリ昼食提供」などの行事や各学年の「生活科」「総合的な学習の時間」「校外学習」で国際理解教育を進めていきたいと考えております。

③体力向上について (6-②)

体力低下は「体力テスト」においても課題が見られます。体育の授業としては、できるだけ運動量を確保できるように、例年よりもプールの実施期間を早めること、また学級単位で体育がなるべくできるように体育館の割り当てを工夫します。また外遊びの推奨など児童生徒への啓発にも力を入れます。児童生徒数の増加への対応も今後検討していきます。

(エ) PTA 関係

①保護者ボランティアについて (5-⑪)

学年の校外学習、ナマステ！INDIA☆DAY、その他PTA委員会活動でのご協力に感謝申し上げます。授業での学習支援については、教育支援員の配置ということで現在計画をしております。特別授業やキャリア教育等で講師招聘をご依頼させていただく場合はあり、その際は是非ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

②PTA役員用のPC貸与について (5-⑩)

PTA役員の皆様に、資料の印刷や編集等でご利用いただけるPC1台を購入いたします。次年度よりご利用いただけるよう、準備をしております。

(キ) 英会話

①英会話のクラス分けテストについて (5-③)

レベル別のクラス編成のために行っており、内容については、授業で扱っている内容よりも難易度の高いものを設定しております。十分内容の理解が見込まれる児童生徒は、高学年のD&D、中学年のConversationのクラスになっております。事前の内容の告知は行っておらず、現状の英会話スキルを確認させていただいております。

②英会話の授業における指導について (2-⑤)

夏休み前は英会話講師の入れ替わりがあり、指導が不十分で、ご心配をおかけいたしました。夏休み明けからはALTも増員し、1、2年生は授業で学習する言語材料や活動を統一して進めております。来年度は、より充実した活動になるように、テキスト・カリキュラムの見直しと大幅な改善を行い、準備を進めております。今後も改善を重ねていきたいと思っておりますので、忌憚のないご意見を頂ければと思います。

③低学年の指導方法とアクティブラーニングについて（2-⑤）

低学年の英会話は様々な英語に触れて、楽しみながら語彙や表現を覚えていくことが目標にしています。英会話スキルに差もあり、アクティブラーニング手法を実践するのはまだ難しい段階ですので、現状では行っておりません。ただ、児童同士のやりとりも含め、英語を聞いて話す活動をもっと増やしていきたいと思っておりますので、今後もALTの先生方とミーティングを重ね、努力してまいります。

（ク）学校評価アンケート

①無記名の要望（3-⑥）

記名式で実施してきた背景は、回収率を上げることを目的としております。記名式によって評価が実際よりも高くなるというご指摘もありますが、ご意見のある方だけではなく、すべてのご家庭からの声を集約させていただくことに重点をおいております。評価については、年度内の比較や過去の年度の数値の推移を分析し、本校の教育課題を分析しております。どの項目が下降傾向にあるのか、どこに重点を置くべき課題が見られるか、貴重なご意見をもとに全教職員で確認させていただいております。自由記述欄には忌憚のないご意見を頂戴できれば幸いです。

②項目内容について（3-⑥）

学校評価アンケートは、「学校関係者アンケート」に分類されるもので、保護者用として実施をしております。学校関係者から見た本校の様子を把握できるように項目が設定されており、中には「お子様は」と始まる項目もありますが、児童生徒の姿から本校の教育課題が認められることもあります。例えば、「あいさつ」の項目の数値が低ければ、生徒指導の重点目標として「あいさつ」の活性化を設定するなどがそれにあたります。

長子家庭の回答項目についてですが、兄弟関係いらっしゃる場合は、学年に限定せず、学校全体のこととしてご回答ください。各学年でご意見が違う場合はその旨を自由記述欄にご記入いただければ幸いです。

（ケ）その他

①HPの運用について（4-⑦、5-④、5-⑭、6-⑤）

新HPは主に転編入生予定の方にとって、より見やすい、分かりやすいHPを目指して、2月7日より仮運用を始めました。編入学手続きを通して、各項目を確認できるように構成を工夫しております。

保護者向けとしては、学級通信や学年通信、学校だよりで活動の様子をお伝えしておりますが、ブログ等でもまたご確認いただければと思います。更新頻度や見る方が楽しみになるようなHPを目指してまいりますのでよろしくお願いいたします。

②校外活動での保護者への情報発信（6-⑥）

引率教職員は、現地での安全指導や集団指導に力を注いでおります。現状、学校への提示報告にあわせて安否情報のみHP上でアップしておりますが、今後実施方法については検討させていただきます。

③緊急連絡網について（5-⑮）

緊急連絡網は有事の際に備えて訓練を含めてさせていただいております。確実に情報が届いたか、届いていない場合はどなたに情報が届いていないかを確認させていただかなければなりません。お手間をおかけしますが、音声確認により、確実な情報確認につなげていきたいと思っております。

④バスの大気汚染対策（6-⑦）

バス内空気清浄機については、次年度バス運営委員会にて検討させていただきます。